



S コマンド

この章では、Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチから Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダを管理するために使用する、S で始まる Cisco NX-OS コマンドについて説明します。

serial

ファブリック エクステンダにシリアル番号を割り当てるには、**serial** コマンドを使用します。シリアル番号を削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

serial *serial_string*

no serial

構文の説明

serial_string ファブリック エクステンダのシリアル番号文字列。文字列は英数字で指定します。大文字と小文字が区別され、最大文字数は 20 です。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

ファブリック エクステンダ コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1a)N2(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

serial コマンドを使用して定義したシリアル番号文字列は、ファブリック エクステンダのシリアル番号と一致している必要があります。シリアル番号を設定した後、**fex associate** コマンドを使用してスイッチに対応するシャーシ ID を関連付けした場合、関連付けが成功するのはファブリック エクステンダによりシリアル番号文字列の一致がレポートされた場合だけです。



注意

使用するファブリック エクステンダのシリアル番号とは異なるシリアル番号を設定すると、ファブリック エクステンダは強制的にオフラインになります。

例

次に、ファブリック エクステンダにシリアル番号を指定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# fex 101
switch(config-fex)# serial Rack16_FEX101
```

次に、ファブリック エクステンダからシリアル番号を削除する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# fex 101
switch(config-fex)# no serial
```

関連コマンド

コマンド	説明
fex	ファブリック エクステンダを作成し、ファブリック エクステンダ コンフィギュレーション モードを開始します。
fex associate	ファブリック エクステンダをイーサネットまたは EtherChannel インターフェイスに関連付けます。
show fex	スイッチに接続されている、すべての設定済みのファブリック エクステンダ シャーシを表示します。

slot

シャーシのスロットの事前プロビジョニングをイネーブルにするには、**slot** コマンドを使用します。スロットの事前プロビジョニングをディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

slot *slot-number*

no slot *slot-number*

構文の説明

slot-number シャーシのスロット番号。有効な範囲は 2 ～ 199 です。

コマンド デフォルト

なし

コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード
コンフィギュレーション同期モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(2)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドは、シャーシのスロットでモジュールの機能またはインターフェイスの事前プロビジョニングをイネーブルにするために使用します。事前プロビジョニングにより、モジュールをスイッチのシャーシに挿入する前に、モジュールの機能またはインターフェイス（イーサネット、ファイバチャネル）を設定できます。

例

次に、シャーシのスロットでモジュールの事前プロビジョニングをイネーブルにする例を示します。

```
switch(config)# slot 2
switch(config-slot)#
```

次に、シャーシのスロットでモジュールの事前プロビジョニングをディセーブルにする例を示します。

```
switch(config)# no slot 2
switch(config)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
port	ポートをイーサネット、ネイティブ ファイバチャネル、または Fibre Channel over Ethernet (FCoE) ポートとして設定します。
provision	スロット内のモジュールの事前プロビジョニングを行います。
show running-config exclude-provision	事前プロビジョニングされた機能を除く実行コンフィギュレーションを表示します。

switchport mode fex-fabric

ファブリック エクステンダのアップリンク ポートになるインターフェイス タイプを設定するには、**switchport mode fex-fabric** コマンドを使用します。

switchport mode fex-fabric

no switchport mode fex-fabric

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンドデフォルト

なし

コマンドモード

インターフェイス コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1a)N2(1)	このコマンドが追加されました。

例

次に、ファブリック エクステンダのアップリンク ポートになるようにイーサネット インターフェイスを設定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# interface ethernet 1/40
switch(config-if)# switchport mode fex-fabric
```

次に、ファブリック エクステンダのアップリンク ポートになるように EtherChannel インターフェイスを設定する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# interface port-channel 4
switch(config-if)# switchport mode fex-fabric
```

関連コマンド

コマンド	説明
fex associate	ファブリック エクステンダをイーサネットまたは EtherChannel インターフェイスに関連付けます。
show fex	スイッチに接続されている、すべての設定済みのファブリック エクステンダ シャーシを表示します。

